

石井市長と会談 ● シルバー要望



8月1日、近藤理事長、常務理事、事務局長が、石井市長を訪ね、全シ協の決議を要望しました。

《要望の概要》

- ①市補助金の確保
- ②公益社団法人の「収支相償」の緩和
- ③行政からの受注拡大の要望

理事長より「シルバー人材センターに市からのお仕事をもっといただきたい」旨の意向を伝えたところ、市長から、「どのような仕事ができるのか？具体的に教えてほしい！」と前向きなお言葉をいただきました。また、シルバー人材センターの活動状況などについても説明を行うなど、現状をお伝えすることができました。



中秋の名月を楽しむ 「観月会」ご案内



今年も中秋の名月を愛でながら、オートハープの音色と仲間の笑顔で秋の夜長のひと時を楽しみましょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

- 日時: 令和元年9月13日(金) 18:00~20:00
- 場所: 市民憩の家 広田山荘 (広田神社の杜の中)
- 定員: 40名
- 会費: 3,000円
(松花堂弁当と一献/当日払い)
- 申し込み: 広田山荘
☎0798-71-8380まで



(前年の観月会)

新委員会紹介②

●就業開拓委員会 委員長 橋本 弘

西宮市シルバー人材センター創立25年を迎え、時代も令和となり、第3次中期計画がスタートしました。この節目の年に、四半世紀に亘り諸先輩が築いてこられた委員会は4名の委員で新たなスタートを切りました。一方、人材センターをとりまく労働環境は、慢性的な人手不足を背景に、「働く高齢者」が国の調査で10年前に比べ60歳代後半で10%増加しています。国は「全世代型社会保障」政策の一環として企業の定年廃止、70歳までの雇用義務化など「働き方改革」政策を打ち出しました。委員会として現下の人手不足、その後の「働き方改革」などの動向を注視し、中期計画の目標達成に取り組んで参ります。会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

●広報・企画委員会 委員長 前田佳秀

本年度から当委員会は、旧社会参画推進委員会より一部を引き継ぎ(清掃ボランティアを除き)ました。一般市民向けの活動として、ぴよぴよサロン・子供工作教室・こども将棋大会・募金活動・シルバーフェアー・同好会作品展を、会員向けの事業として月報発刊・研修バスツアーなど幅広く取り組んでまいります。地区におけるさまざまな情報などを、会員の皆様に向けて発信します。より身近な情報を『月報』に掲載し、興味深い紙面を作成予定です。広報・企画委員会5名、一生懸命取り組んでまいります。なお、従来からの研修バスツアー・シルバーフェアー・同好会作品展も積極的なご参加をいただき、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

7月の 事業実績

- 会員数: 2,221人(-13人)
 - 事業高累計(含派遣): 264,063千円(+33,748千円)
 - 就業実人員: 1,606人(+22人)
- ※()は昨年比

センター 無事故 継続日数

- 就業中: 36日
- 就業途上他: 21日
(2019年7月31日現在)



地区リーダー報告②

夙川地区

《会員増強を願って》

夙川地区にとって今一番のテーマは「会員増強」です。会員数は185名が固定化されつつありますが、まだ多くの元気で優秀な人材がおられる地区と自負しています。人生100歳の時代に会員として多方面での活躍を期待したいと思います。そこで、10月には出前入会説明会を開催し、会員数200名越えの確保を狙います。

甲東地区

会員相互のつながりを強め、生きがいや働きがいを感じ、地区活動に参加したくなるような地区に成長するため、6月に『女性の集い』を開催。8月には機関紙を発行して会員に地区活動を知っていただきたいと考えています。甲東地区では、様々な活動を通じ、地域の輪を広げていきたいと思っています。

鳴尾地区

地区活動の活性化のため、より多くの問題意識を持ち、それに伴って開催される「地区役員会」「班懇談会」を充実させていきます。今年は、初めて『鳴尾地区通信』を発行、次号からは楽しい交流の場にしていきます。また、会員間の親睦を深めるための一助として「防犯・交通安全講習会」「健康講座」などの開催を計画中です。

鳴尾南地区

シルバー鳴尾南地区では班交流会・親睦会・イベントなど、気楽に楽しく集まれる機会をできるだけ多く持ち、当地区が会員にとって『心地よい居場所』になるようにしたいと思います。また現在、会員比率4割未満の女性会員が地区役員、広報紙配布業務、班交流会などでさらに活躍できるように環境を整え、女性会員増を図ります。

夏休み子ども工作教室

8月3日、猛暑の中「おはようございます」と元気な声がセンター内に響き、恒例の「夏休み子ども工作教室」が開催されました。9組18人の参加があり、キッチンペーパーの芯を使った「万華鏡」や段ボールで作る「からくりパタパタ」を子育て支援チームの会員の皆様が熱心に指導されました。できあがった時には歓声もあがり「パタパタ」を手にする子供達の笑顔が輝いていました。「ありがとう」「とても良かった」と、うれしい声もかけていただき、充実した工作教室になりました。



安全・適正委員会からのお知らせ

■まだまだ猛暑が続きます！ 熱中症に気をつけて!!

- ◆炎天下の仕事、外歩きは適切に日陰で休憩
- ◆こまめな水分補給で脱水予防と血液サラサラを維持
- ◆肉、野菜、果物などバランスの良い食事を
- ◆辛抱せずにクーラー、扇風機をまわしましょう
- ◆猛暑酷暑もあとひと息！元気に乗り越えましょう！！

(安全・適正委員会)

交通安全講習会報告

《瓦木地区で「高齢者の交通安全」講習会》

7月22日、高木公民館に西宮警察署交通1課より講師をお招きし「交通事故の事例や原因」「事故を起こさない」「事故に遭わないための注意」などを教えていただきました。

- ◆高齢者は身体機能の変化(衰え)を自覚して何事も慎重に
 - ◆自転車の重大事故で高額賠償の事例が増えているので注意
- など、総勢30名のみなさんが講義に聴き入りました。

